

早いもので今年も残り2か月を切りましたね。二十四節気の「立冬」を過ぎ、11月22日には「小雪」を迎えます。暦の上では冬だと言われてもぴんときませんが、次第に日の短さを感じられるようになり、ここ種子島でも冷たい風が吹き始めます。体調管理に気をつけながら今年のまとめに取りかかりたいものですね。

校内読書週間を振り返って

期間中、図書館の来館者は延べ366人(授業利用者含む)、貸出冊数は148冊でした。特に1年生は貸出冊数も多く、3冊貸出特典のしおりをゲットできた人も多かったのではないのでしょうか。また、10月末日までで全校の平均貸出冊数が一人当たり4.8冊となりました。年間目標の5冊までもう一息です！

今回の読書週間ではクラスでミニビブリオバトルを行ないました。アンケートをとった結果、「本を読むことが好きか」の問いに対して、半数以上の53%の生徒が「当てはまる」と回答していました。また、ミニビブリオバトルについて、「発表できて楽しかった」53.5%、「紹介を聞くことができて楽しかった」81.7%と、多くの人に楽しんでもらえたようです。

○アンケートでは、校内読書週間やミニビブリオバトルについて、たくさんの感想や意見を書いてもらったので、一部ご紹介します。

【ミニビブリオバトルについて】

- ・いろんなジャンルの本を知ることができてよかった。
- ・自分が紹介するのは苦手だけど、友だちが本を紹介してくれるという点ではいいなと思った。
- ・ミニビブリオバトルはやったことがなかったので、発表することにとても勇気が必要だった。
- ・自分が選んだ本と同じ系統の本を紹介した人とミニビブリオバトルをしたい。
- ・みんなそれぞれ本の系統も、発表の仕方も違ったため楽しく聞くことができた。
- ・発表時間が3分は長すぎると思った。
- ・普段本はあまり読まないけれど、こういう機会があると本と向き合うことができるので、今後もこのような活動があっていいと思った。
- ・普段話している友だちの知らないところ(どんな本が好きなのか)を知ることができて良かった。
- ・せっかく決まったチャンプ本を図書室で紹介したらいいと思います。

【その他】

- 朝読書の時間を自習時間にしてほしい。直接学力アップに繋がるから。
- なかなかおもしろくて読みたい本と出会うことができない。
- 出張図書館で気軽に本を借りられるのはいいと思った。



ミビブバトル チャンプ本リスト

クラス	タイトル	著者	備考
1-1	赤い指	東野圭吾	図書館蔵書
	同志少女よ敵を撃て	逢坂冬馬	//
1-2	崩れかけのプロポーズ	椿ハナ	//
	流浪の月	凧良ゆう	//
	意味がわかると怖い話	藤白圭	//
	ハルカと月の王子さま	鈴木おさむ	//
1-3	クスノキの番人	東野圭吾	//
	ソード・アート・オンライン	川原礫	//
	変な絵	雨穴	
	54字の物語	氏田雄介	図書館蔵書
	天国の犬のものがたり	藤咲あゆな/堀田敦子	
	あの花が咲く丘で君にまたあえたら	汐見夏衛	図書館蔵書
2-1	鬼人幻燈抄	中西トモオ	//
	俺は非情勤	東野圭吾	//
	ラブカは静かに弓を持つ	安壇美緒	//
2-2	52ヘルツのクジラたち	町田その子	//
	三日間の幸福	三秋縋	//
2-3	「数学」の公式・定理・決まりごとがまとめてわかる事典	涌井良幸	//
	バムとケロのにちようび	島田ゆか	//
	アレクサンダーとぜんまいねずみ	レオ・レオニ	//
	カラフル	森絵都	//
3-1	引きこもりの弟だった	葦舟ナツ	
	コーヒーが冷めないうちに	川口俊和	図書館蔵書
	終電の神様	阿川大樹	
	また同じ夢を見ていた	住野よる	図書館蔵書
3-2	俺か俺以外か。ローランドという生き方	ローランド	
	むかしむかしあるところに死体がありました	青柳碧人	図書館蔵書
3-3	拝啓 10年後の君へ	天沢夏月	
	珈琲店タレーランの事件簿	岡崎琢磨	
	With all my best	デイスガヴァー・トゥエンティン編	
	十二大戦	西尾維新	図書館蔵書

↓
図書館にありますので見つからない場合はカウンターまで。予約もできますよ！

